

小児看護学

《科目》

小児看護目的・対象論/小児の健康と成長発達を促す看護/健康障害のある小児の看護/小児看護学演習

授業の紹介

自ら訴えることのできない小児。子どもの『最高の利益』となる看護を行うことを目指して学びます。

1年生では、目的対象論の講義で、健康な子どもの成長と発達と看護を、2年生では、健康障害のある小児の看護、3年生では、病院で実習を行います。



普段の生活の中では、小さな子どもとの関わりが少なく、子どもに関わることに緊張します！でも、実際に赤ちゃんに触れてみると楽しい♪



実習前に校内実習で子どものバイタルサインを測定してみるなどの体験をします。